

京都九条病院 年 報

2018 年度（平成 30 年度）

医療法人同仁会（社団）
京都九条病院

ご 挨拶

平素より京都九条病院の診療にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

令和元年4月1日より、京都九条病院の院長に就任いたしました松井淳琪と申します。この度、前院長の山木垂水先生から、「年号も平成から令和に代わる良いタイミングだし、私が後見をするから新院長として頑張ってみなさい。」とバトンをぐいっと手渡された次第です。でも、山木先生のファンの方もご安心ください。山木垂水先生は名誉院長に就任され、変わらぬバイタリティーで診療にあたっておられます。

私は平成7年より当院で副院長として勤務してまいりました。専門は麻酔科医ですので、この間、当院の救急と中央手術部門を長年見続けてまいりました。赴任しました初めのころは、常勤医師の人数が少なく、定期の整形外科の手術を外部の応援の先生の到着を待って21:00から始める、などということもしょっちゅうでした。一晩中麻酔をして、朝になったらそのまま朝の手術が始まるという具合です。また、救急からの緊急手術が多いのも、当時の当院の特徴でした。京都市内の救命センターは、現在でこそ両大学をはじめ頼りになる大病院が複数ありますが、当時は京都九条病院が相当頑張っておりました。私も消防との関りが深く、頻繁に消防本部へ出入りしておりましたが、「先日のケースでは、また九条病院に助けてもらいました。九条病院ばかり頼ってすみません」と訪問する度にご挨拶いただきました。指を多数切断した患者さんに、緊急で10時間以上かけての再接着手術を行い、そのあとに、お待たせした患者さんの手術を行うこともありましたが、事情を説明して謝罪したら患者さんは怒らず、「頑張れ」と言って下さったものです。スタッフもよく頑張りました。毎日のように呼び出されても、それに対して文句を言うひとは、医師であれ看護師であれ、その他の医療スタッフであれ、誰も居ませんでした。救急医療にかけてはかなりのご高名であった山木垂水先生が、当時、京都九条病院に院長として就任して下さったのも、そんな京都九条病院の熱い想いを見てのことであつたと思っています。

現在は、働くひとたちの健康を守り、過重労働を避けることが大事と認識されています。患者さんも睡眠不足で疲弊した医師の手術は受けたくないですね。そういったことに気を配るのが私の新しい仕事のひとつです。でも、当院の医師、スタッフたちの熱い想いは、何も変わっていないと思います。今年は、整形外科、循環器内科で新しい常勤医師を迎え、各科とも目覚ましく活性が上がっています。地域の時代に合わせたニーズを敏感に感じ、期待に応える医療を展開してまいります。今後とも京都九条病院をお引き立て頂きますようお願い申し上げます。

2019年10月1日

京都九条病院
院長 松井 淳 琪

● ● ● 目 次 ● ● ●

統 計 (2018年4月～2019年3月)

医事統計指標	3
患者数・救急数・平均在院日数	4
診療圏分布	5
生理検査件数	6
臨床検査件数	7
臨床工学検査件数	8
放射線科検査件数	9
科別手術件数	10
内視鏡検査件数	11
薬剤部	12
分類別抗菌薬使用密度	13
リハビリテーション実施実績	14
診断群分類上位一覧	15
施設基準届出一覧	16

業 績 集

2018年4月1日～2019年3月31日	19
----------------------	----

統 計

2018 年 4 月～2019 年 3 月
(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

医事統計指標

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
病床数	207床	207床	207床	207床	207床

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
延べ外来患者数	81,266	83,427	80,320	79,772	81,100

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
延べ入院患者数	64,743	62,740	64,349	67,258	66,660

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
新入院患者数	4,105	4,045	3,984	3,973	3,860

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
退院患者数	4,095	4,056	3,979	4,013	3,822

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
平均在院日数	15.1	16.2	17.1	13.8	13.8

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
病床利用率	85.7%	82.8%	85.1%	89.0%	88.2%

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
死亡退院患者数	167	166	212	188	178
退院患者数	4,095	4,056	3,979	4,013	3,822
死亡退院患者率	4.0%	4.1%	5.3%	4.7%	4.7%

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
救急搬入件数	1,844	1,777	1,634	1,480	1,480
救急搬入入院件数	1,115	1,067	1,048	898	829
救急搬入入院率	60.5%	60.0%	64.1%	60.7%	56.0%

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
職員健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%
職員インフルエンザ予防接種受診率	93.4%	91.7%	92.0%	91.0%	90.6%

患者数・救急数・平均在院日数

平成30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来患者数	6,369	6,692	6,684	6,868	6,981	6,222	7,379	6,922	6,980	6,984	6,361	6,658	81,100
新患者数	735	815	765	789	777	669	780	722	851	1,102	759	776	9,540
入院患者数	5,287	5,704	5,448	5,698	5,818	5,272	5,464	5,453	5,513	5,939	5,361	5,703	66,660
入院数	298	312	292	350	370	289	333	319	325	335	305	332	3,860
退院数	264	302	315	330	372	313	301	325	340	310	308	342	3,822
救急搬入院数	116	123	95	145	132	120	121	123	141	130	115	119	1,480
救急入院件数	69	69	52	70	70	66	72	71	81	83	58	68	829
平均在院日数	14.3	14.9	14.9	12.8	12.2	13.7	13.7	14.3	13.6	14.9	14.2	13.2	13.8

診療圏分布

外来

	件数	比率 (%)
南 区	9742	66.03%
左 京 区	142	0.96%
右 京 区	622	4.22%
北 区	130	0.88%
東 山 区	160	1.08%
上 京 区	105	0.71%
中 京 区	227	1.54%
西 京 区	510	3.46%
下 京 区	503	3.41%
伏 見 区	805	5.46%
山 科 区	121	0.82%
京都市内の占める件数と割合 13,067 件 88.6%		
向 日 市	241	1.63%
長 岡 京 市	133	0.90%
宇 治 市	125	0.85%
亀 岡 市	210	1.42%
城 陽 市	60	0.41%
大 山 崎 町	24	0.16%
そ の 他 の 府 内	201	1.36%
京都府内の占める件数と割合 14,061 件 95.3%		
滋 賀 県	177	1.20%
大 阪 府	239	1.62%
兵 庫 県	45	0.31%
奈 良 県	40	0.27%
そ の 他 の 府 県	163	1.10%
海 外	28	0.19%
不 明	0	0.00%
合 計	14,753	100.00%

入院

	件数	比率 (%)
南 区	2571	66.61%
左 京 区	29	0.75%
右 京 区	210	5.44%
北 区	29	0.75%
東 山 区	46	1.19%
上 京 区	30	0.78%
中 京 区	79	2.05%
西 京 区	89	2.31%
下 京 区	182	4.72%
伏 見 区	184	4.77%
山 科 区	26	0.67%
京都市内の占める件数と割合 3,475 件 90.0%		
向 日 市	49	1.27%
長 岡 京 市	45	1.17%
宇 治 市	26	0.67%
亀 岡 市	72	1.87%
城 陽 市	11	0.28%
大 山 崎 町	14	0.36%
そ の 他 の 府 内	43	1.11%
京都府内の占める件数と割合 3,735 件 96.8%		
滋 賀 県	30	0.78%
大 阪 府	46	1.19%
兵 庫 県	9	0.23%
奈 良 県	9	0.23%
そ の 他 の 府 県	31	0.80%
海 外	0	0.00%
不 明	0	0.00%
合 計	3,860	100.00%

平成30年度 生理検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	件数
腹部(甲状腺・乳腺含む)	203	277	313	362	343	335	354	306	283	273	285	304	3,638
心臓	201	174	208	186	193	138	185	228	182	183	184	193	2,255
血管(頸部・上下肢)	182	203	203	227	159	119	190	156	149	158	167	181	2,094
心電図	441	506	504	538	524	409	501	519	483	462	475	502	5,864
ホルター心電図	21	20	22	25	23	12	25	33	32	27	24	43	307
トレットミル	13	8	18	11	10	5	8	4	5	4	5	13	104
肺機能(ドック・健診含む)	45	93	109	157	124	112	120	106	105	105	92	102	1,270
脳波	2	4	4	3	4	6	4	8	4	4	2	4	49
誘発電位、伝導速度	2	3	1	3	0	3	2	2	2	2	2	1	23
血圧脈波	58	59	74	87	61	33	76	62	68	65	68	93	804
聴力(ドック・健診含む)	40	32	21	36	23	31	40	37	31	18	33	56	398
重心動揺	51	63	52	47	56	39	59	49	44	45	57	44	606
眼底カメラ(ドック・健診含む)	20	82	81	136	117	112	121	88	89	90	83	99	1,118
眼圧(ドック・健診含む)	10	13	24	95	73	70	79	60	64	66	54	74	682
SPP	7	7	40	3	0	32	11	2	36	5	1	29	173
総件数	1,296	1,544	1,674	1,916	1,710	1,456	1,775	1,660	1,577	1,507	1,532	1,738	19,385

平成 30 年度 臨床検査件数

項 目 名	2018 年度
	依 頼 数
生化学的検査	26,992
血液学的検査	25,527
免疫学的検査	23,618
一般検査	7,511
腫瘍関連検査	3,244
肝炎検査	2,825
病理学的検査（細胞診）	148
ウイルス感染症	1,046
微生物学的検査	1,989
内分泌学的検査	3,831
アレルギー検査	25
輸血検査	1,666
染色体・細胞性免疫検査	0
薬物検査	96
病理学的検査（組織）	347

項 目 名	2018 年度
	依 頼 数
尿沈渣	4,439
HCV 抗体	2,664
HBs 抗原	2,702
HBs 抗体	34
RPR	2,579
TPHA	2,021
RA	112
クロスマッチ	399
トロポニン T	1
ラピチェック	237
血液ガス	152
アンモニア	181
CEA	2,225
CA19-9	2,070
薬剤感受性	1,939
HIV	1,447
TSH	551
BNP	2,492
AFP	238

平成 30 年度 臨床工学検査件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ペースメーカー植込み	0	2	0	0	2	1	1	3	2	2	0	0	13
ペースメーカー電池交換	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
体外式ペースメーカー	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	2	0	7
ペースメーカー外来	37	32	26	42	22	24	35	33	21	36	35	19	362
血液透析（入院）	95	100	80	73	53	61	71	51	33	50	65	41	773
持続緩除式血液濾過	1	5	2	2	0	9	8	0	0	7	29	8	71
腹水濾過濃縮再静注法	0	0	0	0	2	1	1	1	2	4	0	0	11
血球成分除去療法	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
吸着式血液浄化療法	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3
血漿交換療法	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
自己血液回収輸血	8	9	6	7	6	2	6	4	0	6	0	0	54
I A B P	0	0	0	2	1	1	0	0	3	5	9	8	29
経皮の心肺補助	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	4
CAG	24	21	24	31	17	12	8	26	25	28	12	34	262
PTCA	5	7	6	2	4	7	3	1	5	4	3	4	51
STENT	22	18	18	23	23	19	23	21	20	22	36	24	269
PTA	1	5	2	1	2	4	2	2	3	3	3	0	28
脳アンギオ	2	8	2	6	4	1	4	2	2	4	2	5	42
腹部アンギオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹腔鏡下手術	8	13	17	19	20	17	11	19	11	15	15	17	182
人工呼吸器稼働	29	10	8	11	49	25	80	46	57	50	66	40	471
外来透析	430	474	489	501	513	466	486	472	464	454	393	447	5,589
睡眠時無呼吸検査	8	6	8	11	10	5	3	3	2	2	2	5	65
持続式陽圧呼吸療法	24	24	25	27	27	27	27	27	27	27	27	26	315

平成 30 年度 放射線科検査件数

一般撮影

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭頸部系頭頸部系	2	1	4	8	5	3	0	1	4	5	1	3	37
胸部系胸部系	546	542	569	622	536	465	554	546	542	568	530	600	6,620
腹部系腹部系	110	113	133	161	119	83	106	91	121	111	84	92	1,324
椎体系椎体系	175	205	187	167	176	144	191	167	146	143	170	173	2,044
胸郭系胸郭系	58	78	77	59	63	68	65	85	85	60	70	62	830
骨盤系骨盤系	95	97	84	89	96	85	86	87	75	84	69	110	1,057
上肢系上肢系	86	110	72	85	98	88	94	81	78	73	79	98	1,042
下肢系 下肢系	362	398	367	406	369	340	436	367	354	350	343	341	4,433
頭頸部系ポータブル	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
胸部系 ポータブル	118	113	133	116	85	62	62	89	109	137	117	110	1,251
腹部系 ポータブル	73	64	53	82	63	62	47	55	50	47	76	76	748
胸郭系 ポータブル	0	4	0	1	2	1	2	3	0	2	1	1	17
骨盤系 ポータブル	9	6	11	12	16	8	8	7	6	5	6	9	103
上肢系 ポータブル	2	1	1	1	4	1	0	3	5	0	1	2	21
下肢系 ポータブル	15	19	15	22	21	12	20	15	13	18	20	6	196
骨密度測定	44	56	85	43	53	27	54	85	48	49	47	52	643
乳房撮影	43	81	89	91	90	100	171	115	106	106	98	129	1,219
計	1,738	1,888	1,880	1,965	1,796	1,550	1,896	1,797	1,742	1,758	1,712	1,864	21,586

CT

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭部系	177	167	158	188	203	186	204	164	190	182	170	188	2,177
頸部系	1	1	1	1	2	2	0	3	1	3	2	9	26
胸部系	296	290	306	363	379	267	342	327	348	300	276	299	3,793
腹部系	121	119	149	144	136	130	139	99	109	141	127	129	1,543
骨盤系	6	6	4	7	9	9	6	5	9	10	6	14	91
四肢系	30	27	27	44	26	26	21	33	34	28	32	22	350
脊椎系	10	6	10	4	4	4	7	7	6	6	8	4	76
ファットスキャン	1	11	5	9	4	1	2	3	2	3	2	3	46
計	642	627	660	760	763	625	721	641	699	673	623	668	8,102

MR

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
頭部系	125	110	142	135	100	128	158	114	126	137	114	144	1,533
頸部系	0	1	5	1	6	2	3	5	1	1	3	4	32
胸部系	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3	2	2	10
腹部系	22	21	20	18	23	19	26	28	19	24	19	18	257
骨盤系	11	7	11	12	8	9	8	8	14	6	10	7	111
上肢系	21	37	25	43	38	28	26	25	41	25	34	40	383
下肢系	77	59	65	67	63	58	67	72	72	67	64	59	790
脊椎系	96	109	104	84	96	75	102	87	97	80	83	92	1,105
計	352	344	372	360	335	320	390	339	371	343	329	366	4,221

TV

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消化管	49	97	82	80	72	67	75	78	69	58	64	44	835
肝・胆・膵	11	10	9	5	6	3	7	8	9	12	10	6	96
整形系	2	7	1	3	6	3	3	2	4	0	2	4	37
その他	12	17	16	18	10	7	15	13	15	14	11	12	160
計	74	131	108	106	94	80	100	101	97	84	87	66	1,128

平成30年度 科別手術件数

月	手術件数 (臨時数)	外科	整形外科	脳神経外科	循環器内科 、その他	月間合計
4	27(9)	31 (0)	4(3)	0 (0)	62 (12)	
5	27(4)	34 (0)	3(2)	2 (0)	66 (6)	
6	28(7)	29 (0)	30 (0)	0 (0)	60 (7)	
7	32(6)	39 (0)	2 (2)	0 (0)	73 (8)	
8	30(7)	50 (1)	4(1)	2 (0)	86 (9)	
9	23 (4)	34 (1)	9 (5)	4 (2)	70 (12)	
10	25 (4)	33 (1)	6 (0)	2 (0)	66 (5)	
11	27 (4)	32(1)	6 (3)	5 (1)	70 (9)	
12	20 (8)	30(0)	3 (1)	4 (1)	57 (10)	
1	32(11)	30(1)	8 (3)	2 (0)	72 (15)	
2	27(8)	36 (0)	5 (1)	0 (0)	68 (9)	
3	25 (5)	28(1)	1 (1)	9(6)	54 (7)	
科別合計	323(77)	406(6)	54 (22)	21 (4)	804 (109)	

心カテ	腹部 アンギオ	脳 アンギオ	月間合計
52 (4)	2 (0)	3(1)	57 (5)
51(6)	0 (0)	9 (2)	60 (8)
49 (5)	2 (0)	2 (0)	53 (5)
59 (6)	1 (0)	6 (1)	66 (7)
47 (1)	0 (0)	4 (0)	51 (1)
41 (1)	0 (0)	1 (1)	42 (2)
38 (6)	4 (0)	5 (0)	47 (6)
52 (3)	1 (0)	1 (0)	54 (3)
53 (3)	0 (0)	2 (0)	55 (3)
58 (5)	1 (0)	4(1)	63 (6)
54 (8)	1 (0)	2 (1)	57 (9)
63 (5)	1 (0)	5 (0)	69 (5)
617 (53)	13 (0)	44 (7)	674 (60)

総合計

1,478 (169)

平成 30 年度 内視鏡検査件数 (企業健診・ドックを含む)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部関係	胃カメラ	一般健診	165	118	164	149	164	133	161	147	151	125	158	136	1,771
	通常検査合計		200	259	299	311	321	291	333	282	291	317	334	281	3,519
	止血術		2	1	1	5	3	4	2	0	5	10	5	1	39
	EMR		0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	5
	異物除去術		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	4
	超音波内視鏡		0	3	1	0	2	1	2	0	0	0	1	0	10
	内視鏡的上部イレウス管挿入		4	2	4	6	1	2	3	0	1	1	4	1	29
	食道・吻合部拡張術		0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	3	7
	食道ステント留置術		0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	十二指腸ステント留置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	EVL		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	EISL		0	2	0	0	1	0	1	0	0	2	2	1	9
	EIS		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	APC		1	1	1	0	1	2	1	0	0	2	1	2	12
	ESD	食道	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	4
	ESD	胃	1	0	2	2	1	2	3	2	0	0	3	0	16
	ESD	十二指腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ESD(上部)		1	0	2	2	2	3	3	2	1	0	4	0	20
	処置合計		10	10	9	15	10	13	17	2	9	15	19	13	142
	胃ろう造設術	経鼻	3	2	3	5	6	1	0	2	0	0	2	1	25
胃ろう交換術	経鼻	13	4	10	9	6	7	7	8	5	4	9	8	90	
胃ろう関係合計		16	6	13	14	12	8	7	10	5	4	11	9	115	
上部内視鏡総合計		391	393	485	489	507	445	518	441	456	461	522	439	5,547	
下部関係	通常検査		73	85	84	83	101	83	115	86	88	60	75	82	1,015
	EMR		24	26	25	24	35	19	23	38	30	32	33	24	333
	止血術		0	1	2	0	4	1	1	1	3	2	1	1	17
	異物除去術		0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	拡張術		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イレウス管挿入		0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	4
	ステント留置術		1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	8
	APC		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	ESD		4	1	1	1	2	2	0	0	1	1	0	0	13
	大腸カプセル		3	1	0	0	2	1	0	1	0	1	1	2	12
	処置合計		32	30	28	26	43	25	26	42	36	38	36	27	389
	下部内視鏡総合計		105	115	112	109	144	108	141	128	124	98	111	109	1,404
胆・膵関係	通常検査		1	0	4	0	1	4	0	1	2	1	0	0	14
	EST		1	0	0	0	2	0	1	0	5	0	2	0	11
	EST + EML		2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	7
	EML		1	3	1	2	0	2	0	1	0	0	0	0	10
	ENGBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ENBD		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	ERBD		9	12	4	7	7	5	9	8	5	12	2	2	82
	ERGBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	EMS		1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	7
	EPBD + EML		0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	処置合計		14	15	7	11	11	7	10	10	14	12	6	4	121
	胆・膵系内視鏡総合計		15	15	11	11	12	11	10	11	16	13	6	4	135
小腸関係	DBE(処置を含む)		2	4	3	1	2	1	1	0	1	0	0	2	17
	CE		4	2	3	2	3	3	0	1	1	1	2	5	27
	小腸内視鏡総合計		6	6	6	3	5	4	1	1	2	1	2	7	44
	CE読影依頼		3	2	6	4	2	1	1	1	1	1	1	5	28
内視鏡総合計(当院施行分)			517	529	614	612	668	568	670	581	598	573	641	559	7,130

平成 30 年度 薬剤部

	年間合計	月平均																
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
処方箋枚数																		
外来調剤 1日平均	392 12.8	15 0.5	35 1.1	12 0.4	72 2.3	18 0.6	25 0.8	34 1.1	11 0.4	25 0.8	59 1.9	27 1.0	30 1.0					
入院調剤 1日平均	54,610 1,794.3	3,760 125.3	4,458 143.8	4,155 138.5	4,381 141.3	6,811 219.7	4,319 144	4,557 147	4,267 142.2	4,495 145	4,535 146.3	4,337 154.9	4,436 143.1					
入院注射 1日平均	88,913 242.9	7,480 249.3	7,976 257.3	6,391 213	6,342 204.6	7,077 228.3	6,251 208.4	5,609 180.9	7,385 246.2	7,055 227.6	9,637 310.9	8,073 288.3	6,600 212.9					

18

薬剤管理指導料	年間合計	月平均											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
算定数	3,586	219	245	278	302	363	332	345	335	310	280	297	350
内、ハイリスク薬管理	1,281	81	83	99	126	144	130	121	97	109	95	101	106
退院時薬剤情報管理指導料	1,757	130	131	154	163	163	163	157	143	151	133	136	155

59

無菌製剤処理科	年間合計	月平均											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 悪性腫瘍用剤(閉鎖式接続器具使用) 内、外来	375 224	19 14	22 15	29 20	24 18	21 10	19 11	43 28	37 29	34 23	46 18	35 20	36 15
2. 高カロリー輸液等	777	62	94	127	117	67	32	46	23	33	40	96	62

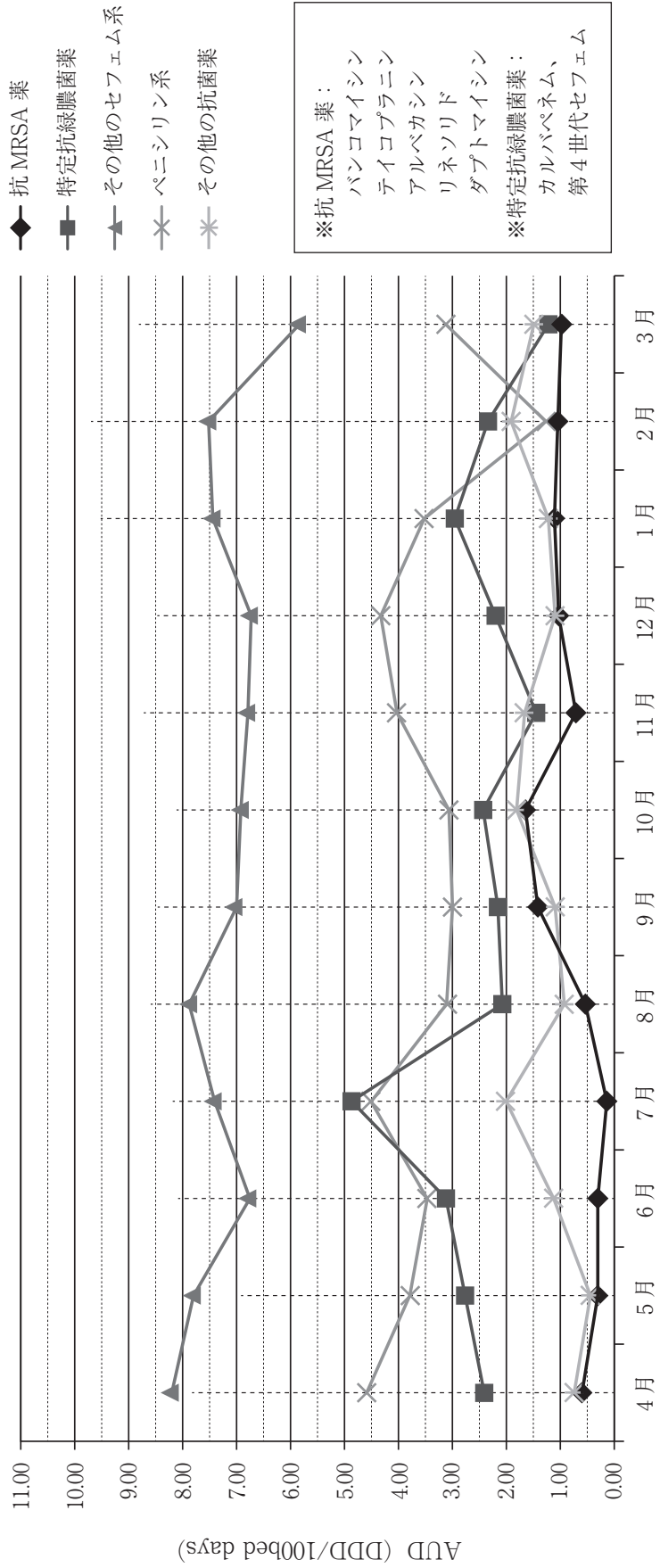
入院時持参薬	年間合計	月平均											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鑑別・情報提供件数 1日平均	3,047 8.3	233 7.8	245 7.9	238 7.9	274 8.8	289 9.3	236 7.9	259 8.4	259 8.6	236 7.6	269 9.0	247 8.8	262 8.7

特定生物由来製品使用実績

	年間合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
濃厚赤血球 (RBC)	1,588	132.3	112	112	158	78	134	128	152	68	100	156	192	198
内、自己血	188	15.7	26	16	22	12	22	20	14	4	8	26	12	6
新鮮凍結血漿 (FFP)	244	20.3	4	24	4	8	12	4	8	6	0	2	84	88
内、血漿交換における使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
濃厚血小板 (PC)	380	31.7	105	70	10	30	0	10	85	0	0	30	40	0
アルブミン (ALB)	1,500.0	125.0	88.3	101.7	136.7	90.0	121.7	105.8	141.7	169.2	77.5	164.2	125.0	178.3
FFP/RBC	0.15		0.04	0.21	0.03	0.10	0.09	0.03	0.05	0.09	0.00	0.01	0.44	0.44
ALB/RBC	0.9		0.8	0.9	0.9	1.2	0.9	0.8	0.9	2.5	0.8	1.1	0.7	0.9

※自己血は200mLを、新鮮凍結血漿は輸血量120mLを、アルブミン製剤は3gを、1単位数として集計。

2018年度 月間分類別抗菌薬使用密度 AUD (Antimicrobial use density) の推移



平成30年度 リハビリテーション部 実施実績

《一般病棟》

	脳血管疾患等	廃用症候群	運動器疾患	呼吸器疾患	早期加算		合計単位数
					14日以内	30日以内	
P T 単位数	3,863	10,139	15,600	239	12,433	9,332	29,841
O T 単位数	2,232	266	960	4	1,476	1,170	3,462
S T 単位数	1,709	2,512	0	0	1,268	1,119	4,221
合計単位数	7,804	12,917	16,560	243	15,177	11,621	37,524

《地域包括ケア病棟》

	脳血管疾患等	廃用症候群	運動器疾患	呼吸器疾患	早期加算		合計単位数
					14日以内	30日以内	
P T 単位数	4,455	10,870	13,812	348	1,661	7,711	38,857
O T 単位数	2,951	814	3,352	0	204	1,735	9,056
S T 単位数	1,260	1,216	0	0	96	531	3,103
合計単位数	8,666	12,900	17,164	348	1,961	9,977	51,016

《外来》

	脳血管疾患等	廃用症候群	運動器疾患	呼吸器疾患	合計単位数
P T 単位数	107	133	13,077	0	13,317
O T 単位数	34	0	2,371	0	2,405
S T 単位数	75	0	0	0	75
合計単位数	216	133	15,448	0	15,797

《訪問リハビリテーション》

訪問件数	6,994 件
------	---------

診断群分類上位一覧

	疾患コード	件数	疾患名
1	050050	457	狭心症、慢性虚血性心疾患
2	060100	384	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）
3	040080	159	肺炎等（市中肺炎以外かつ15歳以上65歳未満）
4	060035	156	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍
5	050130	108	心不全
6	060020	81	胃の悪性腫瘍
7	060340	75	胆管（肝内外）結石、胆管炎
8	110310	66	腎臓または尿路の感染症
9	060335	65	胆嚢水腫、胆嚢炎等
9	070230	59	膝関節症（変形性を含む。）
11	160100	59	頭蓋・頭蓋内損傷
12	060380	58	ウイルス性腸炎
13	010060	56	脳梗塞（脳卒中発症4日目以降又は無症候性、かつ、JCS10未満）
14	060040	55	直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍
15	160620	53	肘、膝の外傷（スポーツ障害等を含む。）
15	060130	51	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）
17	040081	46	誤嚥性肺炎
18	030400	45	前庭機能障害
19	060160	45	鼠径ヘルニア（15歳以上）
20	100380	45	体液量減少症
21	07010x	42	化膿性関節炎（下肢）
22	06007x	39	膵臓、脾臓の腫瘍
23	060210	38	ヘルニアの記載のない腸閉塞
24	010069	35	脳卒中の続発症
24	060050	35	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）
26	100070	32	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）
27	170020	31	精神作用物質使用による精神および行動の障害
27	161020	29	体温異常
29	060150	28	虫垂炎
30	010230	26	てんかん

施設基準届出一覧

令和元年 11 月 1 日現在

急性期一般入院料 1	検体検査管理加算（Ⅱ）
診療録管理体制加算 1	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
医師事務作業補助体制加算 1（15 対 1）	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
急性期看護補助体制加算	ヘッドアップティルト試験
療養環境加算	神経学的検査
栄養サポートチーム加算	C T 撮影及びMR I 撮影
感染防止対策加算 2	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
患者サポート体制充実加算	外来化学療法加算 1
後発医薬品使用体制加算 1	無菌製剤処理料
データ提出加算 2 イ	心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
入退院支援加算 2	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
地域包括ケア病棟入院料 2	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
当該病棟の看護職員配置加算： 看護職員配置加算に係る届出	呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
当該病棟の看護補助者配置加算： 看護補助者配置加算に係る届出	集団コミュニケーション療法料
がん性疼痛緩和指導管理料	人工腎臓
糖尿病透析予防指導管理料	導入期加算 1
夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に掲げる 救急搬送看護体制加算	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
開放型病院共同指導料	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
がん地域連携指導料	骨移植術（軟骨移植術を含む。） （自家培養軟骨移植術に限る。）
肝炎インターフェロン治療計画料	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
薬剤管理指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	大動脈バルーンパンピング法（I A B P 法）
医療機器安全管理料 1	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
在宅療養後方支援病院	胃瘻増設術（医科点数表第 2 章第 10 部手術の 通則の 16 の掲げる手術）
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
検体検査管理加算（Ⅰ）	麻酔管理料（Ⅰ）

業 績 集

2018 年 4 月～2019 年 3 月
(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)

2018年4月1日～2019年3月31日

原 著

1. N. Ohmiya, N. Hotta, S. Mitsufuji, M. Nakamura, T. Omori, K. Maeda, K. Okuda, H. Yatsuya, H. Tajiri: Multicenter feasibility study of bowel preparation with castor oil for colon capsule endoscopy Digestive Endoscopy 31:164-172, 2019
2. 北川 一智、須知 健太郎、名幸 義仁、吉岡 裕司、松井 道宣：胆嚢疾患に対する細径鉗子を追加する単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の定型化による安全性の検討 京都医学会雑誌 65：51-54. 2018

学会主催

1. 光藤 章二：第34回日本消化器内視鏡学会，近畿セミナー「テーマ 基礎からのstep-up」，2018.8.26，京都テルサ

特別講演

1. 北川 一智：かかりつけ医の栄養指導，第13回病診連携委員会懇談会，2018.11.25，京都

シンポジウム

1. 西村 幸秀：認知症の地域連携における医師の役割，シンポジウム3「オール京都で織りなす認知症ケア」，日本プライマリ・ケア連合学会，第32回近畿地方会，2018.12.2，京都
2. 西村 幸秀：若年性認知症の就業について（京都での取り組み、事例を含めて）教育講演4，日本プライマリ・ケア連合学会，第32回近畿地方会，2018.12.2，京都

3. 北川 一智、片山 影美子、阪田 悠美子、高安 郁代、安藤 良平、松岡 加世子、野口 あさぎ、國永 智昭、友澤 明德、和田 智仁、高木 理史、徳地 正純、上田 賢、東 智、横田 誠：歯科のない病院における周術期口腔ケアの取り組み — 地域歯科医師会との連携 —. JASPEN 2019, 2019.2.13-15, 東京
4. 榊原 毅彦、平井 誠、山木 垂水：自転車事故による高齢者重症頭部外傷の傾向と転機 — JNTDB2015 のデータから —, 第 42 回日本脳神経外傷学会, 2019.3.8-9, 淡路
5. 奥田 幸太郎：直腸粘膜下腫瘍に対する内視鏡治療選択の現状, 第 101 回日本消化器内視鏡学会, 近畿支部例会, 2018.11.10, 大阪

ワークショップ

1. 光藤 章二、堀田 直樹、大宮 直木：多施設対照比較研究による大腸カプセル内視鏡 (CCE) のヒマシ油を用いたブースター法 4 の有用性, 第 95 回日本消化器内視鏡学会総会, 2018.5.10-12, 東京

コメンテーター

1. 清水 眞澄：Theme Live Theater 近畿心血管治療ジョイントライブ 2018, 2018.4.12-14, 京都
2. 西村 幸秀：京都における高齢者や認知症の人に向けた取組について 「健康寿命の延伸について」, 京都市会教育福祉委員会, 参考人招致, 2019.1.23, 京都
3. 清水 眞澄：Focus Live Session ③, SPIRIT Live Demonstration 2019, 2019.1.26, 大阪

一般演題

1. 須知 健太郎、吉岡 裕司、北川 一智、米花 正智、松井 淳琪：腹腔鏡下に治療を行った食道裂孔ヘルニア嵌頓の一例, 第 11 回京都消化器外科臨床検討会, 2018.4.14, 京都
2. 川村 幸士、柿本 俊幸、嶋津 孝幸、清水 眞澄：デバイスフォローアップへの遠隔モニタリングシステムの導入について, Theme Live Theater 近畿心血管治療ジョイントライブ 2018, 2018.4.14, 京都

3. 西村 幸秀：休職・復職・退職などストレス負荷となるイベント前後における「Communication Support Tool」の有用性，うつ病～Mind & Body～講演会，2018.4.19，京都
4. 西村 幸秀：かかりつけ医における睡眠診療について ～いち精神科医の実臨床から～，下京西部医師会，第24回プライマリ・ケア教育の会，2018.5.16，京都
5. 西村 幸秀：新・京都式オレンジプランについて，Kampo Seminar，2018.5.26，京都
6. 清水 眞澄：冠動脈疾患を合併する心房細動患者の当院について，抗血栓 WEB seminar in 京都，2018.6.7，京都
7. 嶋津 孝幸：循環器疾患における抗凝固・抗血小板について，抗血栓 WEB seminar in 京都，2018.6.7，京都
8. 柿本 俊幸、川村 幸士、岸本 博明：遠隔モニタリングシステムを用いた当院でのペースメーカー患者管理について，第53回京都病院学会，2018.6.10，京都
9. 首藤 ゆかり、小林 良子：当院における透析予防指導の現状分析，第53回京都病院学会，2018.6.10，京都
10. 江村 奈緒：人工膝関節置換術後患者のせん妄予防のための温罨法の効果，第53回京都病院学会，2018.6.10，京都
11. 竹岡 亨、大島 康史、大槻 康雄、四本 忠彦、眞島 任史、高井 信朗、渡邊 信佳：全人工膝関節置換術が姿勢異常と立位バランスに及ぼす影響，第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学，2018.6.14-16，福岡
12. 吉川 航平、竹岡 亨、稲岡 秀陽、四本 忠彦：高校生部活動におけるスポーツ傷害に関する報告～メディカルチェック後の追跡調査～，第10回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学，2018.6.14-16，福岡
13. 甲原 純二、松井 淳琪、嶋津 孝幸、平井 誠、北川 一智、榊原 毅彦、山木 垂水、松井 道宣：炭酸リチウムにより発症した腎性尿崩症の一例，第118回近畿救急医学研究会，日本救急医学会近畿地方会，2018.6.16，大阪
14. 北川 一智、須知 健太郎：当院における巨大食道裂孔ヘルニアに対する腹腔鏡下根治術の経験，第16回日本ヘルニア学会学術集会，2018.6.28，札幌

15. 須知 健太郎、北川 一智：どのメッシュを常備すれば？鼠径ヘルニア、緊急手術を意識して，第 16 回日本ヘルニア学会学術集会，2018.6.28，札幌
16. 北川 一智、須知 健太郎、米花 正智、松井 道宣：大腸癌イレウスに対する当院の治療戦略 — メタリックステントと EGAS プロトコールによる管理 —，第 73 回日本消化器外科学会総会，2018.7.11-13，鹿児島
17. 福地 浩平：当院での SAS 診療について，東寺カンファレンス，2018.7.12，京都
18. 嶋津 孝幸：循環器疾患に対する抗凝固療法，東寺カンファレンス，2018.7.12，京都
19. 水野 祥寛、北川 泰之、横内 麻里、山田 卓司、伊藤 寿彦、須藤 悦宏、金 竜、角田 隆、高井 信朗：骨転移早期診断のための単純 X 線読影の診断率と教材開発，第 51 回日本整形外科学会，骨・軟部腫瘍学術集会，2018.7.12-13，静岡
20. 奥田 幸太郎：当院における大腸 ESD の工夫 ～ SO クリップの使用経験，第 33 回消化器内視鏡治療勉強会，2018.7.19，京都
21. 奥田 幸太郎：食道胃静脈瘤治療 基礎からの step up，第 31 回日本消化器内視鏡学会近畿セミナー，2018.8.26，京都
22. 深谷 泰山、竹岡 亨、加茂 岳士、稲岡 秀陽、由留部 崇、角谷 賢一郎、西田 康太郎、渡邊 信佳：ロコモ度が脊椎アライメントに及ぼす影響，第 73 回日本体力医学会大会，2018.9.7-9，福井
23. 城 奈緒子、吉川 雄介、蔵垣内 明里、稲岡 秀陽，平井 誠：観念運動失行や構成障害を呈した一症例 ～道具の使用が円滑に行えるために～，第 52 回日本作業療法学会，2018.9.7-9，愛知
24. 清水 眞澄、嶋津 孝幸、福地 浩平：TCA (trance collateral approach) に成功した SFA CTO 症例，第 58 回京滋奈良 Intervention Cardiology 研究会，2018.9.15，京都
25. 西村 幸秀、成木 迅、松岡 照之：「新・京都式オレンジプラン」での当事者の浸透と地域連携体制の構築，第 37 回日本認知症学会学術集会，2018.10.12-14，北海道
26. 西村 幸秀：外来診療での気づきにつながる「Communication Support Tool」の有効性，うつ病治療講演会 on Web，2018.10.5，京都

27. 榊原 毅彦、平井 誠、山木 垂水、橋本 直哉：自転車事故による高齢者重症頭部外傷の傾向 — JNTBB 2015 のデータからの検討 —, 第 77 回日本脳神経外科学会学術集会, 2018.10.10-12, 仙台
28. 嶋津 孝幸：心不全合併心房細動患者のトータルマネージメントについて, 循環器疾患トータルケアミーティング, 2018.10.20, 京都
29. 深谷 泰山、四本 忠彦：高校サッカー選手に対するメディカルチェックによる身体機能の経時的変化について, 第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018.11.2-3, 札幌
30. 福地 浩平、友澤 明德：心房細動と心不全管理を考える, 心房細動トータルケア in 南区 ～心不全との関係を考える～, 2018.11.1, 京都
31. 西村 幸秀：「新・京都式オレンジプラン」の目指すもの ～とぎれない医療・介護の仕組みづくりの先に～, 京都認知症医療介護ネットワーク講演会, 2018.11.15, 京都
32. 深谷 泰山、四本 忠彦：高校サッカー選手に対するメディカルチェックによる身体機能の経時変化について, 第 29 回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2018.11.2-3, 北海道
33. 加茂 岳士、深谷 泰山、竹岡 亨、稲岡 秀陽、北川 一智：消化器がん患者に対する E R A S プロトコルの適応が術後の運動機能、栄養状態に与える影響, 第 2 回日本リハビリテーション医学会秋季学術大会, 2018.11.2-4, 宮城
34. 名幸 義仁：サンポールによる腐食性胃幽門狭窄に対して腹腔鏡下胃空腸吻合術を施行した 1 例, 第 80 回日本臨床外科学会総会, 2018.11.22-24, 東京
35. 榊原 毅彦、平井 誠、山木 垂水：高齢者自転車事故による重症頭部外傷の傾向 — 頭部外傷データバンク 2015 を基に —, 第 46 回日本救急医学会総会・学術集会, 2018.11.19-21, 横浜
36. 平井 誠、南都 昌孝、山本 紘之、榊原 毅彦、山木 垂水：くも膜下出血発症した真の後交通動脈瘤の一例, 第 34 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 2018. 11. 22-24, 仙台
37. 名幸 義仁、須知 健太郎、北川 一智：当院における下部消化器穿孔症例に対する手術治療の検討, 第 31 回日本内視鏡外科学会総会, 2018.12.6-8, 福岡

38. 北川 一智、須知 健太郎、名幸 義仁：膿瘍形成した限局性腹膜炎を伴う急性虫垂炎に対する治療法の検討，第 31 回日本内視鏡外科学会総会，2018.12.6-8，福岡
39. 深谷 泰山、竹岡 亨、加茂 岳士、今西 雄大、稲岡 秀陽：スタティックストレッチングがランニングパフォーマンスに及ぼす影響，第 23 回日本基礎理学療法学会学術大会，2018.12.14-15，京都
40. 本城 邦晃：膝関節の機能解剖とその治療，第 29 回京都府理学療法士学会，2018.12.15，京都
41. 嶋津 孝幸：心不全の最近の話題 ―トルバプタンの役割―，京都内科医会学術講演会，2018.12.15，京都
42. 加茂 岳士、竹岡 亨、深谷 泰山、今西 雄大、橋爪 正治、稲岡 秀陽、渡邊 信佳：長期的な運動介入が脊椎アライメントに与える影響，第 6 回日本運動器理学療法学会学術大会，2018.12.15-16，福岡
43. 真田 廉也、國永 智昭、松岡 加世子、吉川 千秋、桐生 里紗、須山 奈見子、中村 咲樹、西田 英起、堀 真紀、友沢 明德：低アドヒアランスに起因する有害事象防止への課題 ～DAPT 自己中断による血栓リスク回避に向けて～，第 40 回日本病院薬剤師会近畿学術大会，2019.1.20，奈良
44. 片山 影美子：病棟カンファレンスを活用した NST 介入の取り組み，第 28 回京滋 NST 研究会，2019.1.26，京都
45. 清水 眞澄、嶋津 孝幸、福地 浩平：CT、iFR ガイド下にて LMT 病変を診断治療し得た症例，第 59 回京滋奈良 Interventional Cardiology 研究会，2019.2.2，京都
46. 西村 幸秀：みんなで歩むオレンジロード，第 2 回 オレンジコモンズフォーラム「認知症に備える」 ～認知症カフェが開く新しい扉～，2019.2.2，京都
47. 嶋津 孝幸、福地 浩平、清水 眞澄：RCA 末梢病変のステントデリバリーに、Mother and child technique を行う際に、Rapid exchange type カテの Guide plus が有用であった 1 症例，第 32 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会，2019.2.9，大阪
48. 嶋津 孝幸、福地 浩平、清水 眞澄：左主幹部より冠動脈解離を起こし、ダブルルーメンカテーテル (DLC) により、真腔を捕え Bail out した 1 症例，第 32 回日本心

血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2019.2.9, 大阪

49. 嶋津 孝幸、福地 浩平、清水 眞澄：左EIA CTO に EVT を行った際に、シースワイヤーで深腸骨回旋動脈の側枝に穿孔を起こし、Coil 塞栓により止血しえた1症例, 第32回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会, 2019.2.9, 大阪
50. 友沢 明德、國永 智昭、松岡 加世子、須山 奈見子、片山 影美子、阪田 悠美子、高安 郁代、北川 一智：ERAS プロトコールによる周術期チーム医療における薬剤師業務, 第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会, 2019.2.15, 東京
51. 小西 知佳、奥田 孝太郎、水野 莉奈、畠山 繭子、藤野 誠司、宮脇 喜一郎、大門 由紀子、光藤 章二、名幸 義仁、須知 健太郎、北川 一智、柳澤 昭夫：小腸憩室炎で発症した小腸神経内分泌腫瘍（NET）の一例, 日本消化器病学会近畿支部第110回支部会, 2019.2.23, 京都
52. 本城 邦晃：膝の怪我、故障を予防するために, 一般社団法人京都府サッカー協会 第3回スポーツ医学セミナー, 2019.2.23, 京都
53. 片山 影美子、岡村 悠美子、森本 康裕、木元 麻衣、中山 智子、北川 一智：「近くにおいて頼りになる管理栄養士さん」を目指して ～管理栄養士の全病棟配置を開始～, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都
54. 安藤 良平、御藤 夏美、嘉藤 美琴、山内 唯：多職種連携による当院消化器外科周術期センター（K-nine）の取り組み, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都
55. 樹山 敏子、岡村 悠美子、片山 影美子、北川 一智：“食べたい！普通に楽しく生活できるようになりたい！”そんな思いを支援するために ～病院と訪問管理栄養士の連携, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都
56. 長谷川 泰伸、岡本 勝博、松岩 愛子、稲岡 秀陽、依田 建吾：安心、安全に過ごしていただける施設への取組, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都
57. 橋本 葉子、内村 里美、梅川 裕晃、田中 晴美、清水 義弘、稲岡 秀陽、西村 幸秀：個別地域ケア会議の今日的意義と課題について, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都
58. 梅川 裕晃、内村 里美、田中 晴美、下谷 昇、内田 秀行、稲岡 秀陽：地域包括支援センターにおける介護支援専門員への支援の一方法について ～ケース検討会の地域化を通して～, 第31回下西集談会, 2019.3.2, 京都

59. 江黒 颯一郎、深谷 泰山、加茂 岳士、竹岡 亨、稲岡 秀陽、北川 一智：消化器がんに対する ERAS プロトコルが退院時の運動機能に及ぼす影響, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2 京都
60. 内村 和寛、稲岡 秀陽、依田 建吾、岡本 勝博：左橋梗塞と右外果骨折を同時に呈した一症例, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
61. 橋爪 正治、竹岡 亨、稲岡 秀陽、四本 忠彦：一次修復困難な腱板広範囲断裂に対する当院での取り組み — 棘下回転移行術を施行した一例 —, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
62. 青柳 聡志、竹岡 亨、由留部 崇、稲岡 秀陽、角谷 賢一郎、西田 康太郎、大槻 康雄、四本 忠彦、水野 祥寛、渡邊 信佳：認知機能がロコモ度に及ぼす影響について, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
63. 海江田 武、竹岡 亨、稲岡 秀陽、四本 忠彦：スポーツ障害のリスク因子を持った選手の障害発生に関する報告, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
64. 渡辺 美香、前田 留里、山口 穂波、入江 明子、北川 一智、廣間 文彦、杉本 美和、田井 志端江、永田 一洋、前田 康秀、川上 明、安田 雄司：下西での「がん患者の居場所づくり」 ～下西 1 日マギーの日～, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
65. 名幸 義仁、須知 健太郎、北川 一智、吉岡 裕司：当院における下部消化管穿孔手術症例の」検討, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
66. 福地 浩平、嶋津 孝幸、清水 眞澄、川村 幸士、柿本 俊幸、藤本 武志：当院での睡眠時無呼吸診療について, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
67. 小西 知佳、奥田 孝太郎、水野 莉奈、畠山 繭子、藤野 誠司、宮脇 喜一郎、大門 由紀子、光藤 章二、名幸 義仁、須知 健太郎、北川 一智、柳澤 昭夫：小腸憩室炎で発症した小腸神経内分泌腫瘍 (NET) の一例, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
68. 西村 幸秀、山木 垂水、南田 喜久美、稲岡 秀陽、松井 道宣、三枝 由佳：地域における「京都式地域包括ケアシステム」推進・啓発の活動の取り組みについて, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2, 京都
69. 小笠原 宏行、大森 浩二、安田 雄二、南部 吉彦、山下 琢、青木 淳、岡田好一、北川 一智：下京西部医師会「診療連携カード」の現状, 第 31 回下西集談会, 2019.3.2,

京都

70. 西村 幸秀:10のアイメッセージ 評価の報告 目指す社会にどれだけ近づいたか?, 第3回 いわくら カフェ フォーラム「認知症の人にやさしいまち」をめざして, 2019.3.13, 京都
71. 海江田 武, 竹岡 亨, 稲岡 秀陽, 四本 忠彦:スポーツ障害のリスク因子を持った選手の障害発生に関する報告, 第31回下西集談会, 2019.3.7, 京都
72. 橋爪 正治, 竹岡 亨, 稲岡 秀陽, 四本 忠彦:一次修復困難な腱板広範囲断裂に対する当院での取組み ~棘下筋回転移行術を施行した一例~, 第31回下西集談会 2019.3.7, 京都
73. 江黒 颯一郎, 深谷 泰山, 加茂 岳士, 竹岡 亨, 稲岡 秀陽, 北川 一智:消化器がんに対するERASプロトコルが退院時の運動機能に及ぼす影響, 第31回下西集談会, 2019.3.7, 京都
74. 青柳 聡志, 竹岡 亨, 由留部 崇, 稲岡 秀陽, 角谷 賢一郎, 西田 康太郎, 大槻 康雄, 四本 忠彦, 水野 祥寛, 渡邊 信佳:認知機能がロコモ度に及ぼす影響について, 第31回下西集談会, 2019.3.7, 京都
75. 北川 一智:結腸憩室出血に対する治療 ~生命を脅かす出血症例に対する外科治療~, 九条消化器カンファレンス, 2019.3.16, 京都
76. 藤野 誠司:好酸球性食道炎の診断と治療, 九条消化器カンファレンス, 2019.3.16, 京都
77. 西村 幸秀:かかりつけ医における不眠症治療について, 下京東部医師会学術講演会, 2019.3.16, 京都
78. 水野 祥寛, 大島 康史, 渡邊 信佳, 飯澤 典茂, 高井 信朗:変形性膝関節症に対する脛骨顆外反骨切り術の適応の検討, 第59回関東整形災害外科学会, 2019.3.22, 東京

京都九条病院年報編集委員会

診療情報管理室 課長	佐々木 雅 迅
看護部 部長	南 田 喜久美
リハビリテーション部 課長	竹 岡 享
臨床検査課 主任	水 野 真 紀
薬剤部 部長	友 沢 明 徳
医事課 課長	三 好 智 和
医事課・診療情報管理室 主任	野 崎 智 弘
事務部 部長	西 海 和 成

京都九条病院 年報

2019年12月 発行

発行者 医療法人同仁会（社団）京都九条病院
〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10番地
電話 075（691）7121
